



83年の歴史と実績から生まれた責任・施工

(株)川上板金工業所

当社は、西日本をカバーする屋根専門工事業者である。皇居新宮殿屋根葺工事(昭和43年)を担当し、技術力には定評がある。一級建築士4名、一級技能士6名、一級施工管理技士2名をはじめ国家資格者が多数在籍するのも強みだ。特許など知的財産権の保有で、独自の地歩を近年確立した。

オリジナル屋根材の開発にも意欲的で、台風による被害を軽減させることを目標に開発した「Z500クローザールーフ」、新バリエーションの「NEW Z500クローザールーフ」「クローザ-2」は、グッドデザイン賞2011・2013・2015を受賞した。平成26年2月には(公財)かがわ産業支援財団より、芦原科学功労賞を受賞した。平成29年に発売したアドバンスにおいてもグッドデザイン賞2017を受賞した。



社長紹介



(株)川上板金工業所
代表取締役
川上 正城 (50歳)
Kawakami Masaki

～ profile ～

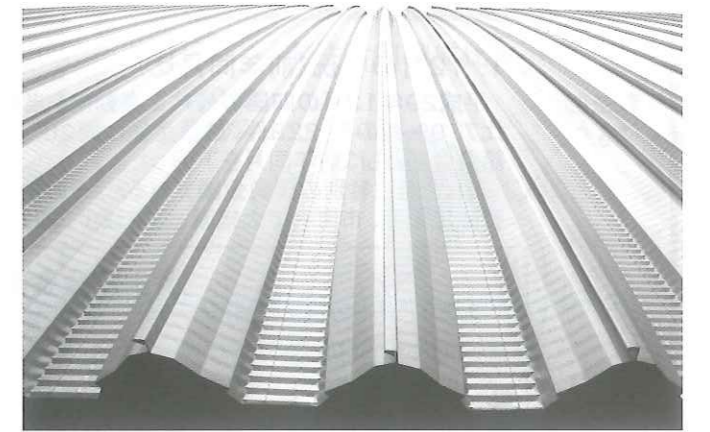
大学卒業後、別会社に勤務して経験を積んだ後、平成5年に実父が経営する川上板金工業所に入社、取締役専務として実父を補佐、平成25年に代表取締役社長に就任している。社訓は家族に感謝 仕入先に感謝 お客様に感謝 感謝は最高の気力である。

会社データ

商号	(株)川上板金工業所		
所在地	〒766-0021 香川県仲多度郡まんのう町四條858-1		
代表者	川上 正城	電話	0877-75-5156
資本金	300万円	従業員	36名
創業	昭和9年6月	設立	昭和43年3月
業種	金属屋根工事・板金工事		
業績	決算年月	2017年1月期	売上高 12億4,746万円
URL	http://www.kakamibankin.co.jp		

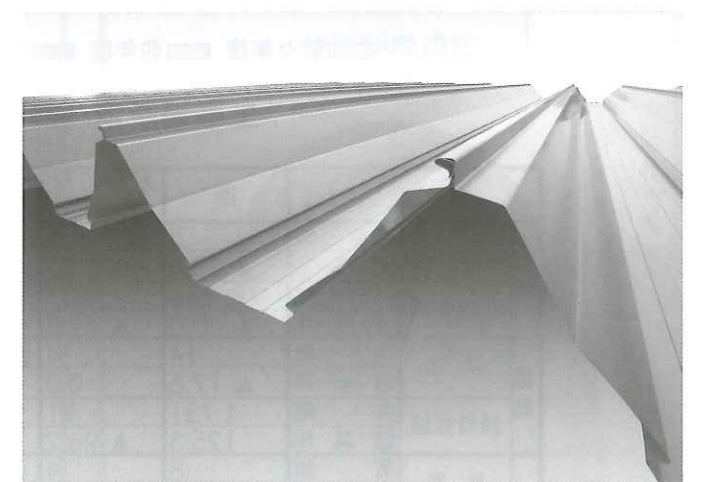
グッドデザイン賞連続受賞 進化を迫る匠集団

「グッドデザイン賞(Gマーク)」は、1957年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営される、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度です。2011年に「Z500 Closer Roof」で初受賞、2013年は「New Z500 Closer Roof」、2015年は「CloserZ 300・420・550」、2017年はADVACEと連続受賞している。匠集団でありながら、常に進化を迫る企業であるとともに、ひとづくり・ものづくりを大切におこないながら、しっかりとした形づくり・内容づくりで一步一步前へと前進させ、地域社会に貢献できる企業を目指している。



2017グッドデザイン賞受賞【アドバンス】

【アドバンス】のデザインコンセプトは「進化×深化=強化」である。積雪や太陽光パネルなどの正荷重、台風による風圧などの負荷重による断面性能を格段に向上させたストロングデザインは弊社の技術の結晶である。地球温暖化現象により、台風も大型化し強い勢力で日本列島に上陸する台風も多くなっています。また、東日本大震災、熊本地震などの地震災害も多発しています。これらを軽減するため、屋根の軽量化に努めています。



アドバンスはデザインを追求するとともに自然災害ゼロを目指した高強度ハゼ嵌合型折板の究極の屋根材です。

TSRの眼

昭和43年には皇居新宮殿屋根葺工事を担当、その技術力は高く評価され、また、「クローザ-シリーズ」は2011、2013、2015、2017と1年おきにグッドデザイン賞を受賞は技術に裏付けられた進化の証明といえる。KAWAKAMI 屋根屋はひとつのブランドでもある。

掲載企業募集のお知らせ

東京商工リサーチは四国の企業を応援します。貴社の強みやセールスポイント、開発した新商品などTSR情報四国版誌面上にて広くアピールいただけます。**掲載は無料!** 掲載のご希望は各店担当者までお問い合わせください。